

長崎大学医学部創立 130 周年・  
原爆復興40周年医学同窓記念事業

# ポ ン ペ 会 館



竣工 平成 4 年 8 月 31 日

# お 礼 の 言 葉

長崎医学同窓会は長崎大学医学部創立100周年、原爆復興10周年を記念して同窓会館を、さらに原爆復興20周年には記念講堂と体育館を建設し、荒廃した母校の発展に寄与してきました。

昭和62年に長崎大学医学部創立130周年、原爆復興40周年を記念して、同窓会会員の親睦と教育研修や学会のための会場を持ち、日蘭医学交流や原爆の資料展示室も兼ね備えた会館を建設すべく記念事業会が発足しました。同窓会会員各位を始め広く募金をお願いしましたところ、ほぼ目標額に近い浄財が集まりました。趣意に御賛同くださり御寄付をいただいた方々に心から御礼申し上げます。

会館の起工は平成4年1月14日、竣工は平成4年8月31日でした。長崎医学同窓会は竣工にあたってこの会館を日本に初めて近代西洋医学を組織的に導入した長崎大学医学部の創立者であるポンペ ファン メールテルフォールトにちなみポンペ会館と命名して母校に贈ることにしました。

募金に応じていただいた同窓会会員、医学部教官及び事務官、病院看護部とその同窓会、医学部学生父兄、関連病院、関連会社に深く感謝申し上げます。日蘭交流等医学資料展示室の建設にあたっては長崎県と長崎市に日蘭交流等医学資料蒐集委員会に多大の御寄付を賜り有難うございました。募金の労をとっていただいた募金部会委員を始め、実行委員各位また会館設立に御尽力いただいた企画部、事業部、会計部の各委員、大学施設部、大成建設、医学部事務の関係者各位に厚く御礼申し上げます。

平成4年9月12日

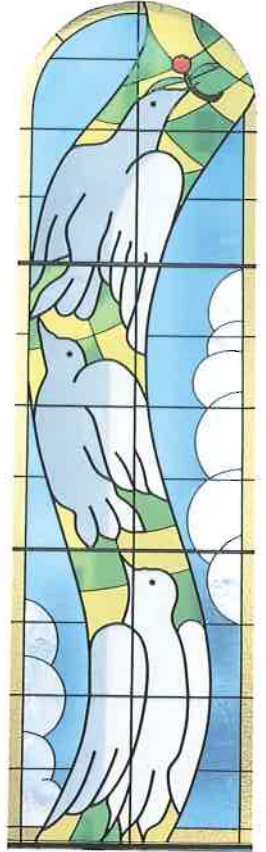
長崎大学医学部創立130周年・  
原爆復興40周年医学同窓記念事業会

会 長 城 谷 勝 明





▲ エントランスホール



▼ ステンダグラス

1F



▲ 喫茶・談話室

▼ 事務室





▲第一会議室・セミナー室  
(間仕切りなし)



◀セミナー室 (間仕切り後)



第二会議室▶  
(間仕切り後)

2F



ホワイエ▶

▼第二会議室





◀資料展示室ポンペ肖像



▶ステンドグラス



▲日蘭交流等医学資料展示室

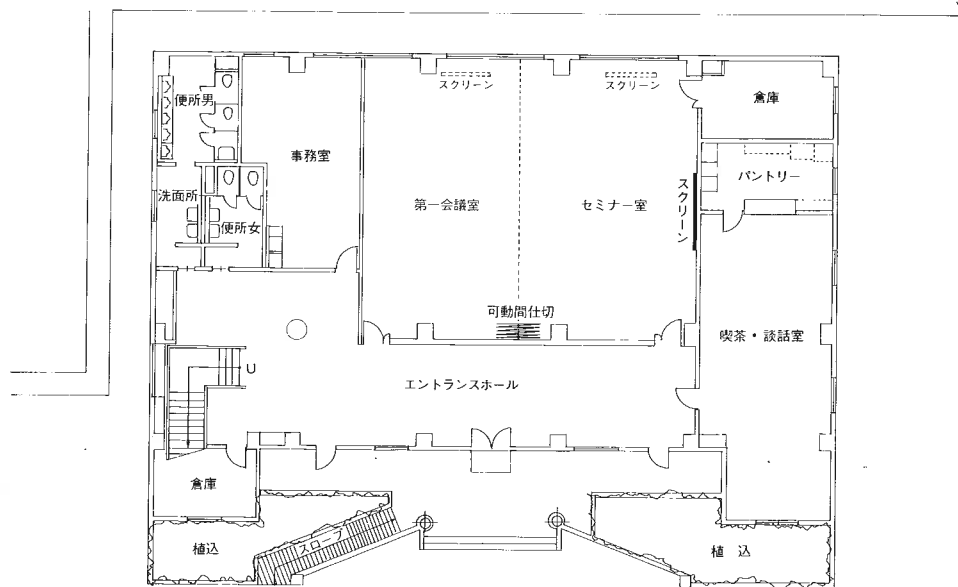
# ポンペ会館の概要

立地場所 / ぐびろが丘前面

面積 / 総面積1090.2㎡ 一階 545.1㎡ 二階 545.1㎡

外観 / クラシック調2階建て。2階両側煉瓦調タイル張りで灰色石様縁どり。屋根は黒色瓦、破風付き。

2階両側の窓にステンドグラス (南側 威臨丸と養生所、北側 鳩)



## 部屋の構成

一階 第一会議室・セミナー室 187.8㎡

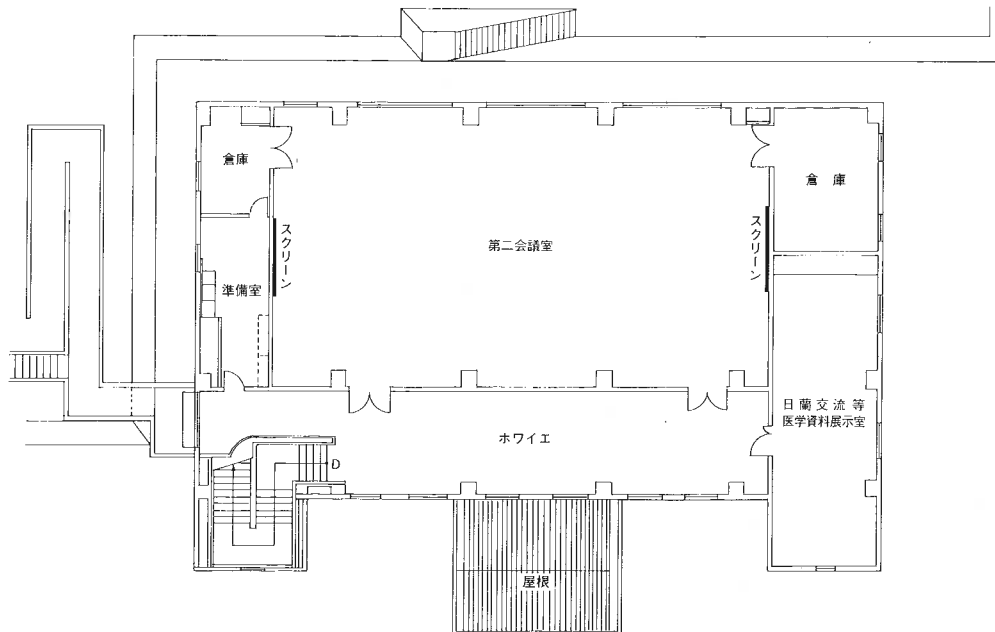
可動間仕切りで2分割できる。1室で使用の場合110名程度、2室で分割使用の場合50～60名程度の会議、講演会に使用。

喫茶・談話室 (パントリー付き) 94.2㎡ パーティ (出前方式)、休憩、外来客接待に使用。

玄関ホール 奥行き5m 研究会、会議の受付に使用。

事務室兼応接室 45.7㎡ 同窓会員や講演者の接待。事務員が常駐。

倉庫、便所



二階 第二会議室 276.8㎡

教授会、大学院研究科委員会、同窓会会議、卒後研修会、講演会等に使用。

日蘭交流等医学資料展示室 64.2㎡

日蘭交流等医学資料の展示。左手奥に作り付けのガラス張りの陳列室がある。

ホワイエ 奥行き5m 展示、休憩

準備室 会議、研修会の資料準備、茶菓接待準備。

倉庫2室

